

教科	科 目	単位数	学年・クラス
外国語	論理・表現 I	2	1年1組・2組

### 1 使用教材

使用教科書	Vision Quest English Logic and Expression I Standard
出版社	啓林館
副教材等	-
出版社	-

### 2 学習の目標

1 コミュニケーションを図るために必要な発信能力を身に付ける。
2 論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら書いたり、伝えたりすることができる。

### 3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。外国語の技能（話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けているか。
② 思考・判断・表現	場面・目的・状況等に応じて、日常的や社会的な話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしているか。また、聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。
③ 主体的に学習に取り組む態度	他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしているか。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
学習状況の観察	C	C	A	授業中の活動へ積極的な参加・教師の発問に対する応答
課題の提出状況	B	B	A	課題の取り組み状況・期限内の提出
ワークシート	B	A	B	予習プリント・ノートまとめ
パフォーマンステスト	B	A	C	スピーチ・レシテーションなど
ペーパーテスト	A	A	C	授業内テスト

※表中の A・B・C は評価の重要性を高い順に表している。

## 4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	<p>I want to introduce my new friend</p> <p>Do you want to join our show?</p>	<p>初対面で行われる自然な会話や学校の習慣を紹介する表現を学ぶ。            様々な疑問文や命令文、感嘆文を適切に作り、それに応答する。また、単文、重文、複文の構成を理解し、まとまりのある文で表現する。            自分やパートナーのクラブ活動を紹介する。            学校のルールや好きな科目について書いて伝える。</p> <p>学校の文化祭に参加する留学生との会話を通して、学校生活で行われる生徒同士のやり取りの表現を学ぶ。            5つの文型と&lt;There +be 動詞+主語&gt;の構文を理解し、文を組み立てる。また、注意すべき自動詞と他動詞を使い分ける。            賛成・反対の意思を示したり、聞き取れなかったことや理解できなかったことを聞き直したりする。            普段の生活や自分の部屋にあるものについて書いて説明する。</p>
2 学期	<p>I'm planning a day trip this weekend.</p> <p>Have you ever tried it before?</p> <p>Did you hear about the new shop?</p>	<p>旅行の計画や予定を尋ねたり伝えたりする表現を学ぶ。            基本時制の構造と概念を理解し、伝えたいことを適切な時制を用いて伝える。            過去に行った旅行の経験について話す。            最近の休日や予定していることについて書く。</p> <p>趣味や関心のあることについて、その経験を尋ねたり、伝えたりする表現を学ぶ。            現在・過去・未来の完了形の概念を理解し、それぞれの用法を区別する。また、共に使える語句を使って、適切に文を作ったり、表現したりする。            今までの経験や初めての経験について、様々な表現を用いて尋ねたり、伝えたりする。            スポーツや音楽の経験について伝え合う。</p> <p>日常生活で発話される生徒同士の自然な会話の流れや自分の感情や物事を表す表現を学ぶ。            受動態を用いた様々な文の構造や意味を理解し、必要に応じて使い分け、適切に伝える。            様々な表現を用いて、原因や影響について表現する。また、喜びや驚きの感情を表す。            最近買ったものについて伝える。            お薦めの小説や最近驚いたことについて書く。</p>
3 学期	<p>I'm happy to have you with us.</p>	<p>誕生日会を舞台に繰り広げられる友だち同士の自然な会話から、感情を表す様々な表現を学ぶ。            様々な不定詞の用法を学び、詳細な情報を伝える。            感謝・謝罪・弁解する際に頻繁に使用される表現を学び、会話の相手に感情を適切に伝える。            受け取った贈り物について詳細に伝え合う。            自分の夢、高校生が日常生活で行うべき大切なこと、日常生活でしないように気を付けていることについて書く。</p>